

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 25 年 11 月 21 日 (2013.11.21)

【公表番号】特表 2011-523806 (P2011-523806A)
 【公表日】平成 23 年 8 月 18 日 (2011.8.18)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-033
 【出願番号】特願 2011-508678 (P2011-508678)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 7/173 (2011.01)

H 0 4 H 60/12 (2008.01)

H 0 4 H 20/28 (2008.01)

H 0 4 H 20/95 (2008.01)

【 F I 】

H 0 4 N 7/173 6 3 0

H 0 4 N 7/173 6 1 0 Z

H 0 4 H 60/12

H 0 4 H 20/28

H 0 4 H 20/95

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 25 年 9 月 24 日 (2013.9.24)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 1 2 】

大きな時間に渡って F E C 符号化されたデータのブロックを同時に送信する間に短いチャンネルザッピング時間の目的を構築するための 1 つの方法は、F E C 符号化されたデータの中で最も重要なデータが最後に送られ最も重要でないデータが最初に送られるようにデータを順序付けることである。例えば、すべての目的のためにここに組込まれる、「順方向エラー補正 (F E C : Forward Error Correcting) コーディングとストリーミング」と題された米国特許出願 1 1 / 4 2 3 , 3 9 1 号 (以下に「 F E C ストリーミング」と称する) は、例えば、ソースデータの前に F E C 修復データをソースブロックへ送り、その結果受信器がソースブロックの中程おけるストリームに結合されていたとしても、受信器がソースブロックに関するソースデータの一部を受信して例えば再生のためのメディアプレイヤーへそれを送信することを開始することを可能にし、結果としてチャンネルザッピング時間を最小化するための方法を説明している。